

# 山梨学院大学附属高等学校

## 特進プレミアム系列 (\*国際アカデミック系) 最終説明会

\*国際アカデミック系は、国際バカロレアディプロマ資格取得を目指す系列です

# 11.21 土

会場 山梨学院大学附属高等学校  
時間 10:00~11:30  
(受付 9:30~)

### 概要

対象：中学3年生、保護者  
場所：山梨学院大学附属高等学校  
(ルネサンスホール およびM棟2階)  
時間：9:30~10:00 受付  
10:00~10:30 説明会  
10:35~11:15 体験授業  
11:20~11:30 質疑応答  
申込：11月18日(水)締切



山梨学院大学附属高等学校  
特進プレミアム系列(国際アカデミック系)最終説明会 事前申込書  
お申し込みは、FAX、メール、またはホームページにて承ります。  
TEL 055-224-1600 FAX 055-224-1615  
EMAIL [k-horiuchi@yghs.ed.jp](mailto:k-horiuchi@yghs.ed.jp) HP <https://www.yghs.ed.jp/form/briefing/>



申し込み  
フォーム  
QRコード

ふりがな		ふりがな	
参加生徒氏名	(性別)	参加保護者氏名	
住所	〒 -	中学校名	
		メールアドレス	

# 世界基準の教育

## ー 国際バカロレア・デュアルランゲージ・ディプロマプログラム (日本語DP)

国際バカロレア ディプロマプログラム(IBDP)は、全人的な教育プログラムとして1968年に創設されました。16歳～19歳までの大学入学前の生徒(本校では高校2～3年生)を対象とし、幅広い分野を学習する2年間のプログラムです。世界の主要な大学への入学準備を進めるのに役立つだけでなく、思いやりを持ち、分析的に考え、生涯を通して学習に励み、責任感ある社会のよき一員となることを促します。意欲的な生徒が、教科書に基づく学習にとらわれるのではなく、実践的で質が高く、グローバルな視点に基づくプログラムに挑戦することができるよう設計されています。IBが各国の政府との協力を推進する中、文部科学省は、過去30年余りにわたってIBに拠出金を提供し、近年では特にグローバル人材育成推進事業の一環としてIBに注目し『課題発見・解決能力や論理的思考力、コミュニケーション能力等重要能力・スキルの確実な修得に資するもの』(文部科学省サイトより)という評価をしています。また「日本再興戦略—JAPAN is BACK—」(2013年6月閣議決定)において、『2018年までに国際バカロレア(DP)認定校等を200校にまで大幅に増加させる』ことが公表され、国際バカロレアの普及に向けた動きは活発化しています。認定証書(ディプロマ)を取得すれば、世界100ヶ国以上、20,000校以上の大学で入学資格や受験資格として認められます。国内ではすでに、大阪、国際教養、東京外語、筑波、早稲田、慶應義塾、上智、国際基督教等の大学入試にも活用されています。

### 本校の教育概要

#### I 建学の精神

「品格性に富む豊かな心を涵養し、気魄をもって広く世界に知を求め、輝かしい未来を拓くたくましい人材の育成」

#### II 教育目的

建学の精神を体現したものが、本校の教育目的である。

「智と情と勇をそなえた人間の育成」

#### III 教育目標

教育目的を達成するために、本校の生徒が獲得すべき能力を以下に示す。これらの能力は、本校におけるすべての教科教育、教科外活動を通じて形成されていくものである。

- ① 自律 (autonomy)  
生涯に渡って自ら学んでいく力 /  
知的探究に満ちた心性と積極的な行動力
- ② 思考 (consideration)  
人類の英知の獲得 / 科学的・歴史社会的・論理的に考える力
- ③ 表現 (expression)  
高いコミュニケーション能力 / 感性豊かな表現力
- ④ 共生 (coexistence)  
高い品性と倫理観 / 異文化理解と他者との共生

これらの能力を涵養するために、山梨学院大学附属高等学校は国際バカロレア (IB) ディプロマプログラムの候補校 (※) になり、IBワールドスクール認定校を目指しています。IBワールドスクールは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有する学校です。

山梨学院大学附属高等学校は、このような教育に取り組むことが生徒にとって大切であると信じ、国際バカロレア (IB) ディプロマプログラムの候補校 (※) になり、IBワールドスクール認定校をめざしています。

### IBの使命

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりを富んだ若者の育成を目的としています。

この目的のため、IBは、学校や政府、国際期間と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。

IBのプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることができる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。



(※) IBの「初等教育プログラム」(PYP)「中等教育プログラム」(MYP)、「ディプロマプログラム」(DP)の3つのプログラム(および「IBキャリア関連サーティフィケート」)を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IBワールドスクールとして認定されることを保護するものではありません。IBおよびIBプログラムの詳細については、ウェブサイト (<http://www.ibo.org>) をご覧ください。